

朝霞市市制施行 5 0 周年
記念事業実施報告書

平成 3 0 年 4 月

朝霞市

はじめに

昭和42年3月15日に埼玉県内で27番目の市として誕生した朝霞市は、施行当時は5万人ほどであった人口も、今や約14万人（平成31年1月現在）となり、なおも増加を続けています。その間、人口だけでなく、駅の整備や街の景観、また市を代表する市民まつり「彩夏祭」の開催など、時代の流れとともに様々な変化を遂げてきました。

そして、平成29年に市制施行50周年という記念すべき節目を迎えた朝霞市は、これまでの歴史を振り返るとともに、これからの未来へのスタートに向け、市民の皆さんとともに様々なことに挑戦しました。

この市制施行50周年記念事業実施報告書は、その内容を皆さんに分かりやすくお伝えするため、それらの取組をまとめたものです。

目次

1	記念事業の展開に向けて……………	P. 2
2	3月15日市制施行記念日イベント……………	P. 6
3	シティ・プロモーション	
(1)	魅力発信ツールの制作……………	P. 7
	・ブランドタグライン	
	「むさしのフロントあさか」	
	・シンボルマーク「のびねこ」「けやき」	
	・記念映像	
	・キャラクター「ぼぼたん」	
(2)	職員によるプロモーション……………	P. 10
	・政策研究チーム	
	・あさかの未来を考える職員ワーキンググループ「あさぐる！」	
4	市制施行50周年記念式典……………	P. 12
5	市制施行50周年記念事業……………	P. 13

1 記念事業の展開に向けて

本市では、市制施行50周年を市民の皆さんとともに祝い、将来にわたって市の魅力を持続的にアピールしていくとともに、その後開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関連した分野での事業展開を見据えて、次世代への資産の創造と朝霞市の認知度向上を目的とした「朝霞市シティ・プロモーション取組基本方針」を策定しました。

朝霞市シティ・プロモーション取組基本方針

1 目 的

本市は、平成29年3月15日に市制施行50周年という大きな節目を迎えます。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、陸上自衛隊朝霞訓練場で射撃競技が行われることで、国内外から競技関係者をはじめ、多くの観光客などが訪れることから、スポーツのみならず、経済や観光、国際交流、文化、教育など様々な分野で新たな発展をもたらすことが期待されるとともに、それらの質的向上が求められています。

このことから本市では、市制施行50周年を市民の皆さんとともに祝い、この50周年をひとつの契機として、将来にわたって市の魅力を持続的にアピールしていくとともに、その後に行われるオリンピック・パラリンピック競技大会に関連した分野での事業を展開することで、市の活性化や持続的成長につなげ、次世代への良質な資産創造と朝霞市の認知度が向上されるよう、以下の方針を定め、これを推進します。

2 取組方針

(1) 朝霞市の魅力の発信

本市が積み重ねてきた歴史を見つめ直すとともに、市民まつり「彩夏祭」に見られる一体感のある地域性など、市の魅力を市制施行50周年をきっかけとし、市内外へ積極的に情報発信することで、対外的には朝霞市への認知度の向上を図り、市民に対しては朝霞に住んでいることへの誇りや愛着の醸成を促します。

(2) 誰もが相互に支え合う共生社会の実現

オリンピック・パラリンピック競技大会では、県内で唯一のパラリンピック競技大会の会場となることから、障害や国籍を超えた心のバリアフリーによる共生社会

の実現を目指し、子どもから、高齢者、障害のある人、外国人などが相互に支え合うまちづくりにつなげます。

(3) 環境整備とにぎわいの創出

駅周辺を基点とした商店街やまちの名所は、オリンピック・パラリンピック競技大会開催時に多くの来場者や観光客が訪れることが見込まれます。会場までのアクセスの向上のための道路整備や、まちのユニバーサルデザイン化、多言語サインなどの環境整備に市が取り組み、商店街などの事業者と協力し、にぎわいを創出します。

(4) 次代を担う人材の育成

オリンピック・パラリンピック競技大会は、世界最大の平和の祭典であり、その開催は、国際的な相互理解や友好関係を増進させます。また、トップアスリートとの交流は子どもたちの夢や希望を育むきっかけとなり、次世代のオリンピック輩出や国際感覚を育むチャンスとなります。市制施行50周年と開催に向けての準備期間が重なることを好機と捉え、朝霞市への愛着とふるさと意識を持った、世界へはばたく次の世代を育て、将来に向けて種を蒔いていきます。

3 実施期間

市制施行50周年記念事業は、記念日である平成29年3月15日が含まれる平成28年度から平成29年度までを実施期間とし、オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業は、平成28年度から東京大会が開催される平成32年度までを実施期間として各種事業を展開します。なお、シティ・プロモーション事業については、平成33年度以降も継続して実施します。

市制施行50周年記念事業実施期間

平成28年6月1日～平成30年3月31日

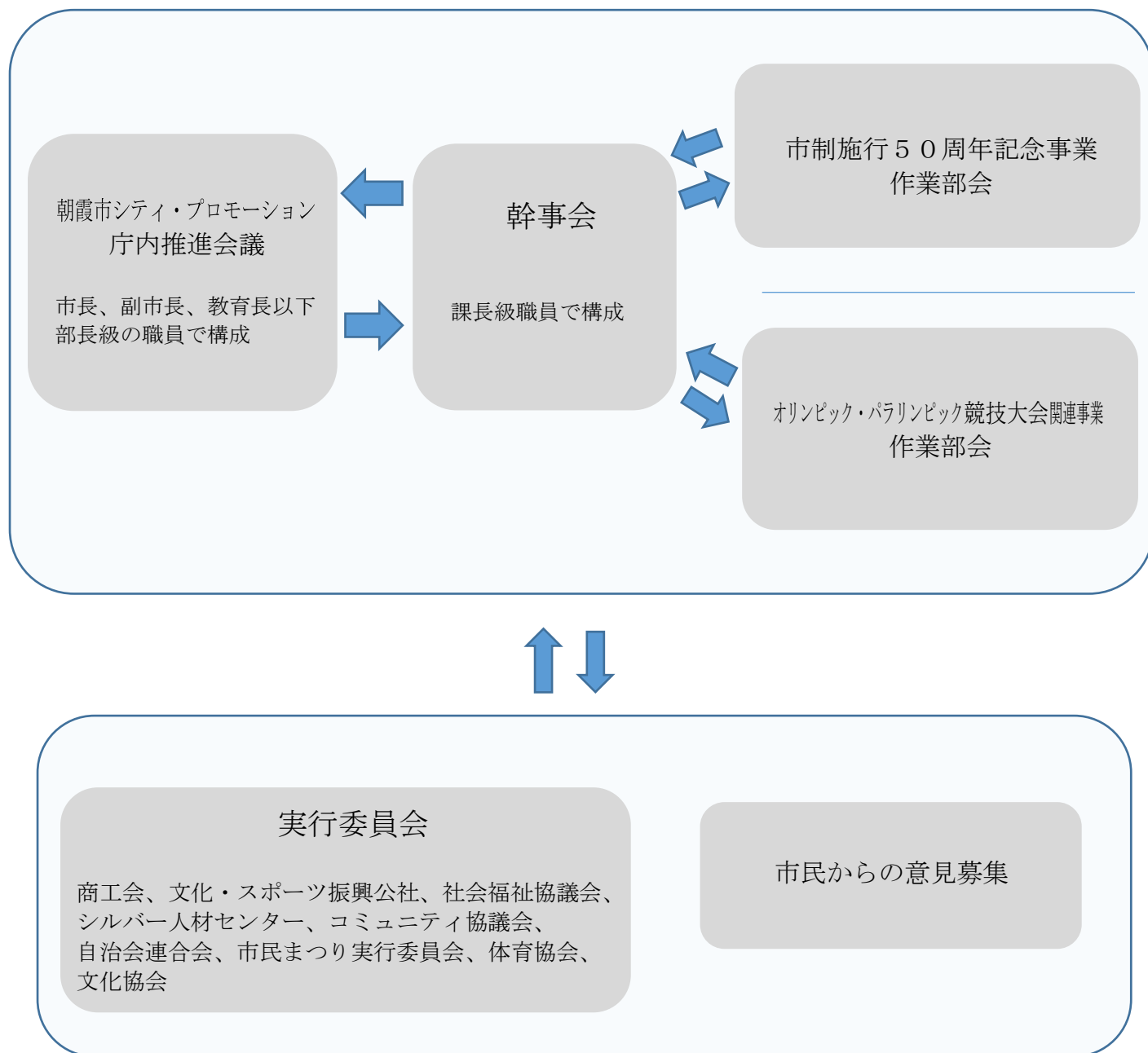
オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業実施期間

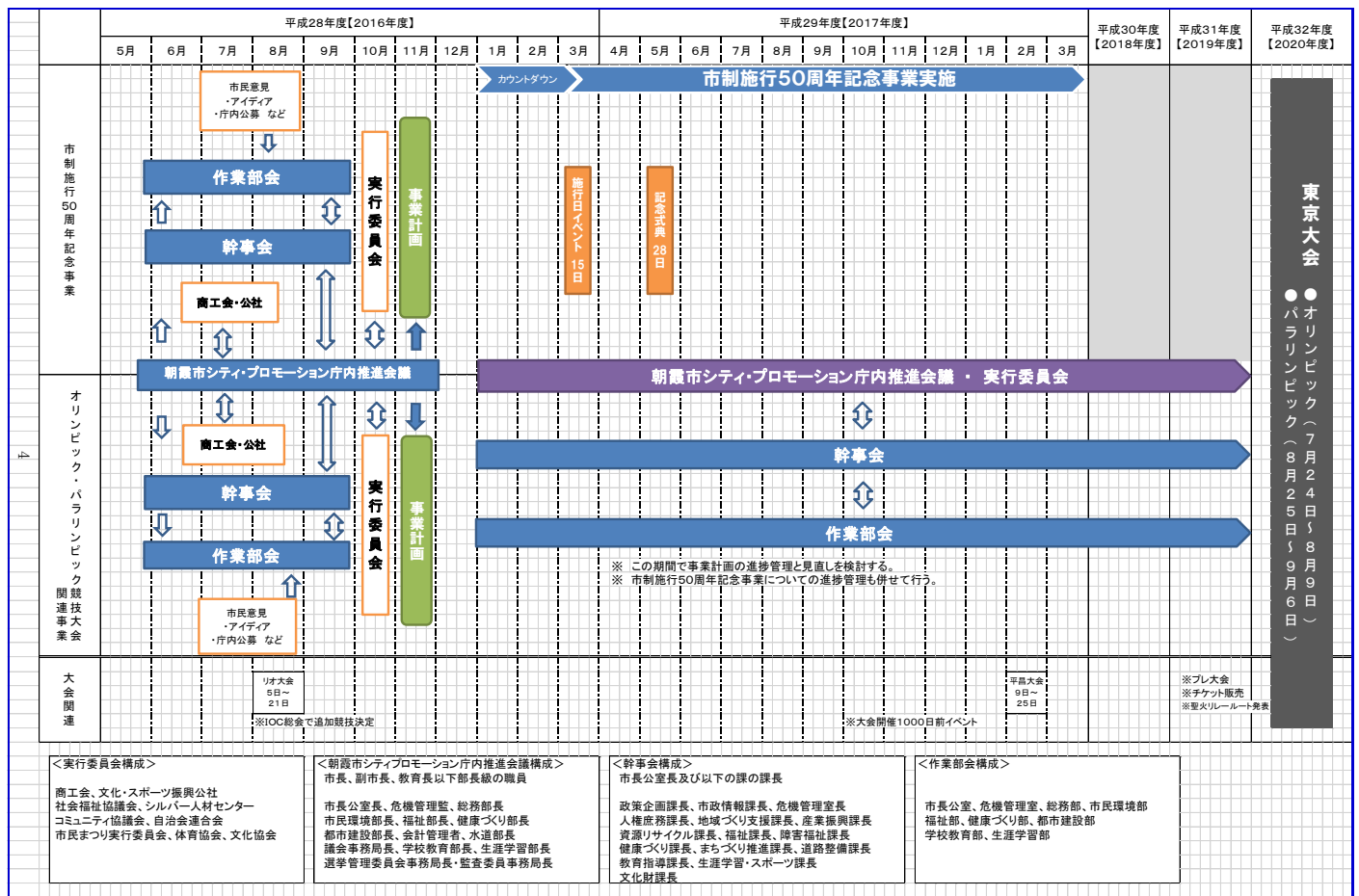
平成28年6月1日～平成33年3月31日

※詳細は、別紙「朝霞市シティ・プロモーション 市制施行50周年記念事業及びオリンピック・パラリンピック競技大会までのスケジュール」による。

4 推進体制

庁内に朝霞市シティ・プロモーション庁内推進会議を設置するほか、市民との連携では関係団体による実行委員会を設置するなどして推進します。





2 3月15日市制施行記念日イベント

市制施行日である3月15日に、市民の皆さんと50周年の節目を祝うとともに、新たにスタートするシティ・プロモーションのプロジェクトの発表の場とするため、市制施行記念日イベントを行いました。

日時 平成29年3月15日（木）

場所 朝霞市産業文化センター ほか

内容

●朝香誠彦氏^{あさかともひこ}プロデュース 松本蘭^{まつもとらん}ヴァイオリン・コンサート

●市制施行日記念レセプション

- ① 記念映像の初放映
- ② 市ゆかりの著名人からの祝賀ビデオメッセージ放映
- ③ シティ・プロモーションブランドタグライン・ロゴの発表
- ④ 新キャラクターデザイン画の発表

※レセプションは、プレスリリースも兼ねて実施

●～わたしの好きな朝霞～写真・切り絵展（協力：朝霞市文化協会）

●図書館特設コーナーわがまち朝霞とともに～武蔵野～（4月10日まで展示）

●植樹イベント

市制施行50周年という大きな節目を市民とともに祝い、記憶に残る遺産として次代へ引き継ぐことを目的として、市役所敷地内に枝垂れ桜の植樹を行った。

●記念給食

市内小・中学校において、市制施行50周年を記念した記念給食を提供した。

メニュー：朝霞産のニンジンを使用したオリジナルラベルのゼリーなど

●その他 ・朝霞駅・朝霞台駅前広場の駅頭ポールにPR広告掲載

・市役所・産業文化センターに懸垂幕を設置

・オリジナルデザイン缶バッジを全職員着用

・着物着用職員3名によるレセプション受付出迎え（協力：朝霞市文化協会）



3 シティ・プロモーション

(1) 魅力発信ツールの制作

市制施行50周年の記念すべき年に、朝霞市では市民の皆さんの朝霞市への郷土愛を深め、胸をはって朝霞市のイメージを市の内外に発信していただけるよう、新たなシティ・プロモーションを開始しました。

将来へとつながる魅力発信のツールとして、ブランドタグライン「むさしのフロントあさか」、記念映像、キャラクター「ぼぼたん」を発表しました。

ブランドタグライン「むさしのフロントあさか」

都市部へのアクセスが良いのに、武蔵野のみずみずしい風景や自然環境が保たれているまち朝霞市を表現しています。通勤通学、ショッピング、文化体験等への交通利便性と自然環境がバランス良く調和した現在の朝霞市の暮らし心地を維持し、市民参加型の活動を通じて、より高めていくことを目指すメッセージです。

また、武蔵野の自然や習俗は、私たちが過去から受け継いできた財産であり、文化です。その武蔵野を保全することはもちろん、市民自らがより積極的に現在の武蔵野を楽しみ、新しい武蔵野らしさを創造することを通じて、その価値を未来へと引き継いでいくことへの願いが込められています。

「むさしのフロントあさか」のロゴマークは、朝霞市の魅力を広く内外にアピールするためにつくられたものです。朝霞市のPR、商品、店舗、事業所等のPR、販路拡大など朝霞市の認知度向上および産業振興を目的とした活動に幅広くご利用いただくことができます。

むさしのフロントあさか

むさしの
フロント
あさか

MUSASHINO
FRONT
ASAKA

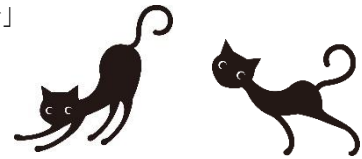


MUSASHINO FRONT ASAKA

シンボルマーク

「のびねこ」

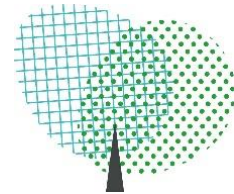
のびねこのシンボルマークは、包容力あふれる「武蔵野」の懷で伸びやかに成長する生命の存在を表現しています。



「けやき」

大樹の幹から広がる2種類の若葉によって、朝霞市の自然環境と利便性の両方を象徴的に表現しました。

丸い点は自然環境、交差する線はコミュニティの広がり表現しています。



記念映像

朝霞市の魅力を詰め込んだ、2種類の記念映像です。主人公チエとその家族がさまざまな問題に真正面から向き合い、等身大の個性で書き出していく5篇のショートドラマ「OKAERI」と、朝霞市で暮らす人、訪れる人、そして集う人々総勢10,000人以上のありのままの日常や一瞬一瞬の表情を1年半かけて撮り下ろしたドキュメンタリーです。

MUSASHINO FRONT ASAKA プロローグ映像公開!

50th Anniversary



気持ち折れかけた日は、
この映像で、
心を温めてください。

ドラマ編

OKAERI
(全17分)

家族とは、地域とは、親子とは、人生とは。
そして、やさしさや強さとは…。
主人公チエ (SUZUKA) 家族が
古くて、新しい問題に真正面から向き合い、
等身大の個性で書き出していく5篇のショートドラマ。

出演 (敬称略):

- ・SUZUKA (新しい学校のリーダーズ)
- 【プロフィール】数回れたレールから個性や自由ではみ出していくダンスヴォーカルユニット『新しい学校のリーダーズ』のメンバー。その中でも特別異彩を放つ存在!!
- ・永滝元太郎 (父役)
- ・青山恵子 (おばあちゃん役)
- ・甘利ひろ子 (母役)
- ・佐藤海向 (弟役)

歴史/行事編

おさしのフロントあさが
(22分)

顔、顔、顔、顔、顔。
朝霞市で暮らす人、訪れる人、
そして集う人々総勢10,000人以上の
ありのままの日常や一瞬一瞬の表情を
一年半かけて撮り下ろしたドキュメンタリー。

主な撮影場所>

- ・黒目川花まつり
- ・朝霞市民まつり「彩夏祭」
- ・朝霞アートマルシェ
- ・北朝霞どんぶり王選手権
- ・吹奏楽・器楽フェスティバル
- ・満ち満ちる
- ・旧岡本家住宅「収蔵庫」



キャラクター「ぽぼたん」

朝霞市キャラクター「ぽぼたん」は、たんぽぽの妖精のおとこのこです。自然豊かな黒目川のほとりに咲くたんぽぽから生まれました。春、綿毛が風を受け遠くまで飛んでいけるよう、開花後にも背たけをぐんと伸ばすたんぽぽ。ぽぼたんには、子どもたちの健やかで、たくましい成長への願いが込められています。

ぽぼたんの名称は、平成29年3月にキャラクターの名前を公募し、応募総数 1,188 件の中から応募最多数 79 件を獲得し決定しました。

朝霞市キャラクター ぽぼたん profile

ぽぼたんは、市制施行 50 周年を記念して誕生したたんぽぽの妖精のおとこのこです。自然豊かな黒目川のほとりに咲くたんぽぽから生まれました。夢は、朝霞のまちの魅力を世界中にお届けすることです。

誕生日 ▶▶ 3月15日

特技 ▶▶ 綿毛をつがってふんわり移動し、みんなの気持ちに寄り添うこと。

願い ▶▶ 春、綿毛が風を受け遠くまで飛んでいけるよう、開花後にも背たけをぐんと伸ばすたんぽぽ。ぽぼたんには、子どもたちの健やかでたくましい成長への願いが込められています。



ブランドタグライン「むさしのフロントあさか」、キャラクター「ぽぼたん」グッズ等による市のプロモーションを展開しています。



(2) 職員によるプロモーション

政策研究チーム

行政運営を進めるうえでの諸課題に対し、さまざまな政策を研究しながら政策立案能力を高めていくことを目的とした「政策研究チーム」が、平成29年度の研究テーマを「市制施行50周年を契機としたシティ・プロモーション」とし、朝霞らしく、かつ効果的なシティ・プロモーションの企画立案から、実行、検証までを行いました。

【活動内容】

- ①第33回朝霞市民吹奏楽団定期演奏会におけるぼぼたん周知活動 6月18日(日)
- ②商工会及び商工会員への協力依頼 7月5日(水)
- ③J:COMシティ・プロモーションイベントへの参加 7月15日(土)
- ④越生まつりにおける朝霞市のPR及び相互交流の促進 7月23日(日)
- ⑤民間WEBサイト(itot)への市の情報掲載 8月3日(木)～
- ⑥彩夏祭におけるSNSフレームの作成及びPRうちわ等の配布 8月4日(金)～6日(日)
- ⑦ぼぼたんコラボ商品開発 8月28日(月)～
- ⑧埼玉西部ライオンズフレンドリーシティ感謝デーにおける市のPR 9月9日(土)
- ⑨庁舎内へのポスター掲示によるぼぼたんの周知 9月26日(火)～
- ⑩アートマルシェにおけるぼぼたん及び市制施行50周年記念事業の周知 10月1日(日)
- ⑪「あさか野菜deベジグルメ」 10月上旬～
- ⑫仲町保育園運動会でのシティ・プロモーション 10月14日(土)
- ⑬企業へのぼぼたん等イラスト使用依頼 10月下旬～
- ⑭広報あさか掲載企画「ぼぼたんのかくれんぼ」 広報あさか10月号、12月号
- ⑮結婚披露宴へのぼぼたん出演活動 11月3日(金・祝)
- ⑯ぼぼたんがデザインされたFAX送付状の作成 12月12日(火)～
- ⑰別冊広報平成30年3月号における特集ページ企画 別冊広報あさか3月号



あさかの未来を考える職員ワーキンググループ「あさぐる！」

朝霞市まち・ひと・しごと創生の下、朝霞市役所の若手職員が若手ならではの発想で、真剣にあさかの未来について考える組織「あさぐる！」が、市制施行50周年に関する取組を行いました。

【活動内容】

①ぽぼたんがはじめましてのごあいさつ

市制施行50周年の節目に誕生した朝霞市キャラクター「ぽぼたん」について、早期に認知度を向上させるために先輩ゆるきやらにごあいさつを行いました。（5月～6月）。

②GOぐる！！

市制施行を市民の皆さんとともに祝い、本市への愛着を深めるため、各課の市制施行50周年記念事業の紹介を行いました。

- ・国際フォーラム in Asaka 平成30年1月21日（日）
- ・消防出初め式 平成30年1月14日（日）
- ・落ち葉で遊ぼう in 朝霞の森 平成29年12月9日（土）
- ・環境美化ポスター
- ・市制施行50周年記念 朝霞市地域福祉講演会
- ・東京五輪・市制施行50周年特別展示 in 彩夏祭
- ・図書館開館30周年記念 1日館長体験
- ・市制施行50周年記念 フレーム切手
- ・親子ふれあいハイキング
- ・「市制施行50周年記念写真展～むかしのあさかはこんなだった～」

③レッドブル・ボックスカートレース出場

平成29年10月22日（日）赤坂サカスで開催されたレッドブル・ボックスカートレースに、ぽぼたんをモチーフに作成したボックスカート「ぽぼたん号」で出場し、第46位／全60チームの成績を修めました。



4 市制施行50周年記念式典

昭和42年3月15日の市制施行から50周年を迎えるにあたり、市制施行50周年記念式典を挙行之、市政に対してご功績をいただいた皆様に感謝の意を表しました。

第1部の式典においては表彰として、7区分、計496人の方に表彰状を、また、感謝として8区分、計190人の方に感謝状を贈呈しました。

また、オープニングアトラクションとして記念映像「OKAERI」の放映を、さらに、第2部のアトラクションとして、合唱、吹奏楽、鳴子踊りのほか、平成29年3月15日の市制施行記念日イベントにおいて発表された朝霞市キャラクターの名前が発表されました。式典当日は表彰者、招待者、来賓者含め、計947人の方々にご出席いただきました。

日時 平成29年5月28日（日）

場所 朝霞市民会館「ゆめばれす」

内容

- | | |
|---------------------|------------------|
| ①表彰状及び感謝状贈呈 686人 | ②記念映像「OKAERI」の放映 |
| ③朝霞第十小学校合唱団「うたの輪」 | ④朝霞市合唱連盟による合唱 |
| ⑤朝霞第一中学校吹奏楽部による演奏 | ⑥朝霞なるこ遊和会による鳴子演舞 |
| ⑦朝霞市キャラクター「ぼぼたん」の紹介 | |



5 市制施行50周年記念事業

市制施行50周年を迎えた朝霞市は、市民の皆さんと様々な記念事業に取り組みました。

■市及び関係団体等実施記念事業一覧

日付	事業	事業詳細	実施主体
平成29年 4月1日(土) ～ 5月31日(水)	ペットボトル水 朝霞の雫のラベル 変更	市制施行50周年を記念して、既存のイラストから「ぽぼたん」のイラストへと変更したペットボトル水「深井戸天然水 朝霞の雫」を製造した。 本数：5,016本	市
4月1日(土) ～ 4月2日(日)	黒目川花まつり 市制施行50周年 花の種入りポケットティッシュプレゼント事業	黒目川花まつりを通して、良き環境を保全し、朝霞市の観光、産業の発展、市民の連帯意識の高揚を図るとともに、心身の健康増進に資することを目的に、市制施行50周年記念事業として、ポケットティッシュと花の種をセットで配布した。	商工会
4月15日(土)	Asaka Swing Fellows JAZZ LIVE	市民会館の自主事業から誕生した市民バンドによる演奏。メンバーだけでなく観客も一体となった演奏を楽しんだ。	文化・スポーツ振興公社
5月13日(土)	黒目川健康ウォークラリー	市民の運動へのきっかけづくりを図るため、整備の完了した黒目川の遊歩道を活用したウォークラリーを計画したが、当日の雨天のため、開催を中止した。 また、その第1回目の開催にあたり、現日本代表サッカーコーチである手倉森誠氏を招き、健康づくりに関連した講演会を北朝霞商業振興会の協力のもと開催した。(東京2020 参画プログラム) ウォークラリー：申込者数：97名(5kmコース82名、3kmコース15名) 講演会：参加者124名	市
5月21日(日)	青少年健全育成ふれあい体験事業 親子ふれあいハイキング	市内の史跡や名所などを巡り、黒目川を散策しながら、自分たちが住む朝霞のまちに親しみ、ハイキングとレクリエーションを通して、親子で過ごす機会を提供した。 (ハイキングコース) 城山公園ー黒目川土手ー柵塚古墳ー旧高橋家住宅ー湧水代官水ー東園寺ー朝霞市博物館ー黒目川土手ー城山公園 (レクリエーション) 城山公園で青少年相談員主催による親子レクリエーションを実施した。	市

日付	事業	事業詳細	実施主体
5月28日(日)	市制施行 50 周年 記念切手作成事業	市制施行 50 周年を記念し市の景観の写真や、ブランドタ グライン、シンボルマーク、キャラクターなどをモチーフ にした記念フレーム切手を作成し、5月28日に開催した 市制施行 50 周年記念式典の出席者へ配布した。	市
5月28日(日)	市制施行 50 周年 記念式典	昭和 42 年 3 月 15 日の市制施行から 50 周年を迎えるにあ たり、市制施行 50 周年記念式典を挙行し、市政に対して ご功績をいただいた皆さんに感謝の意を表しました。表彰 状や感謝状の贈呈、また、様々な催しを行い、平成 29 年 3 月 15 日の市制施行記念日イベントにおいて発表された 「朝霞市キャラクター」の名前も発表した。 ※12 ページ参照	市
7月8日(土)	青少年健全育成の 集い	朝霞市に在住・在学する小学 4 年生から中学 3 年生まで の、児童・生徒から作文を募集し、各校から優秀作文を選 定した。青少年健全育成の集いにおいて、市長から表彰及 び記念品の授与を行い、作文を発表した。 後日、青少年健全育成の集い優秀作品集として、文集を作 成した。 参加者数：195 人 応募作品数：3,307 点（小学生 2,071 点、中学生 1,236 点） 優秀作品賞：15 作品(各校 1 人)／佳作：30 作品(各校 2 人) 文集発行部数：2,000 部	市
7月15日(土)	JCOM ご当地サタ デー (公開生放送)	ジェイコム TV の番組「週間ご当地サタデー ♪」において、 朝霞市の魅力を PR する 1 時間の全国放送の生番組（朝霞 市との中継あり）に出演した。 放送終了後はスタジオを朝霞市 P R ブースとして使用 し、スカイツリーに訪れた方々に、朝霞市民まつり「彩夏 祭」よさこい鳴子踊りの披露や、オリンピック・パラリン ピック準備室や政策研究チームによる参加型イベントを行 った。 参加人数：約 100 名	市

日付	事業	事業詳細	実施主体
7月25日(火) ～ 7月27日(木)	市制施行50周年 記念 開館30周年記念 1日館長事業	今後の図書館利用を担う小学4年生～6年生を対象として、「一日館長」を募集し、図書館業務の体験してもらうことにより、図書館への知識と関心を深めていただいた。 対象：市内在住の小学4年生(25日)、5年生(26日)、6年生(27日)各1名 参加人数：3名 プログラム：①館長任命式 ②館長業務(開館前施設点検・利用者出迎え・決裁模擬体験等) ③図書館業務(書架整理・貸出返却作業)	市
8月4日(金) ～ 8月6日(日)	朝霞市民まつり 「彩夏祭」	朝霞市民まつり「彩夏祭」を拡大実施するための支援として、打ち上げ花火の増発を行った。 来場者：約71万人 増発数：1,000発 合計発数：10,000発 ※前年度9,000発	市
8月5日(土) ～ 8月6日(日)	彩夏祭東京五輪・ 市制施行50周年 展示ブース	朝霞市民まつり「彩夏祭」のイベントとして、市制施行当時の資料など朝霞市の歴史を振り返る展示や、1964年の東京オリンピックの時のユニフォーム等の展示を行った。	市
9月1日(金) ～	公用封筒デザイン 変更	市制施行50周年を機に、庁内各課で使用する公用封筒のデザインを変更した。 印刷枚数：長形3号 90,000枚／角型2号 35,000枚	市
9月24日(日)	ふれあいスポーツ 大会	障害のある方とない方の交流を目指して開催するスポーツイベントにおいて、玉入れやパン食い競争を行った。 参加人数：250人	市
9月30日(土)	朝霞アートマルシェ 市制施行50周年 本田美奈子・フィ ルムコンサート& トークショー	朝霞市中心市街地活性化基本計画に基づき実施される「アートマルシェ2017」の前夜祭において、朝霞市出身の「本田美奈子。」さんのイベントを開催した。	商工会

日付	事業	事業詳細	実施主体
9月30日(土) ～ 10月22日(日)	テーマ展示「朝霞市市制施行50周年記念展 アート×朝霞 丸沼芸術の森 U50 作家たちによる」	丸沼芸術の森で活動する 50 歳までの若手作家を中心に、アートと朝霞の関わり合いから生まれた作品を紹介した。入江明日香（版画）、河明求（ぽぽたん原作者）、儀保克幸（彫刻）、青木美歌（ガラス）ら 8 人の作家と、アーティスト・イン・レジデンスで来日し、丸沼芸術の森で製作活動を行う韓国の作家 4 人、かつて丸沼芸術の森を活動拠点とし、世界的有名作家となった村上隆作品も併せて展示した。 期間中入館者数：3,850 人 関連講座／参加人数：①9/30（土）「ぽぽたんを描こう」河明求、入江明日香／24 人 ②10/1（日）「窓に大きく描いてみよう」河明求／28 人 ③10/8（日）「一般多色刷り銅版画体験」入江明日香／14 人 ④10/14（土）・15（日）「雲をつくる、そして食べよう！」大橋博※雨天中止 ⑤10/22（日）「ガラス製作体験」川部倫子／7 人※2 回目雨天中止	市
10月16日(月) ～	市制施行50周年記念ナンバープレート交付	市民の皆さんに地域への愛着を深めてもらうとともに、朝霞市を広く PR するため、ご当地ナンバープレートに「ぽぽたん」のデザインを取り入れ、10月16日から交付を開始した。 対象車両：原動機付自転車 第1種（50 cc以下） 第2種（乙）90 cc以下 第2種（甲）125 cc以下 10月16日から11月30日までに交付実績／76 枚 内訳：第1種（50 cc以下）41 枚 第2種（乙）90 cc以下 8 枚 第2種（甲）125 cc以下 27 枚	市
10月27日(金) ～ 平成30年 3月31日(土)	「あさかみどころマップ～朝霞市文化財案内～」	市制施行 50 周年を記念して「あさかみどころマップ」の改訂版を作成し、あわせて掲示用パネル及び電子データ（PDF）を作成した。 作成数：10,000 部	市

日付	事業	事業詳細	実施主体
11 月 1 日(水)	地域福祉講演会	「これからの地域福祉」と題し、第 1 部は厚生労働省職員による「我が事・まるごとの地域共生社会の実現に向けて」の講演、第 2 部は朝霞市社会福祉協議会職員による「朝霞市社会福祉協議会の福祉事業のおはなし」の発表を行った。 参加人数：141 人	市
11 月 13 日(月)	環境美化ポスター表彰式環境美化活動功労者感謝状贈呈式	多年にわたり地域の環境美化等に尽力している個人もしくは団体の功績を讃え、感謝状及び記念品を贈呈した。 表彰者実績：8 名、1 団体 市内の小学 3 年生及び 6 年生を対象に環境美化をテーマにしたポスターの募集を行い、12 作品を入選作品として選出し、入選者へ市長から賞状及び記念品の授与を行った。また入選作品は市公共施設で展示し、広報あさかななどへ応募した。 応募総数：108 点（3 年生 68 点／6 年生 40 点）	市
11 月 19 日(日)	農業祭	農業祭において、市制施行 50 周年記念イベント（米すくい）を実施した。 プログラム：表彰式、農業団体模擬店等、農産物品評会出品野菜の展示・販売、都市間交流、農業関係のパネル展示 来場者：約 6,500 人	市
11 月 23 日(木)	フォトウォーク	健康まつりにおいて、フォトウォークという名称でフォトロゲイニング※を実施した。地図とチェックポイントの一覧をみながら、ポイントをめぐり、写真を撮りながら、ウォーキングを行った。 ※ポイントごとに点数があり、その合計点を競う競技 参加人数：21 組 35 人	市
12 月 2 日(土)	プロ野球選手がやってくる！！あさか少年野球教室	プロ野球選手数名を講師に迎え、野球教室を実施した。現役プロ野球選手が教えることにより、観戦者も楽しめる内容となった。また、指導者及び保護者向けに講習も行った。	文化・スポーツ振興公社

日付	事業	事業詳細	実施主体
12月4日(月) ～ 12月8日(金)	障害者週間	障害者週間の期間、市役所1階市民ホールにおいて、市内の障害福祉施設自主製作品の展示を行った。	市
12月9日(土)	落ち葉で遊ぼう in 朝霞の森	全体概要：公園等の落ち葉を利活用し、遊ぶことを通じて、「落ち葉はあさかのみどりの素」という意識を広げる。 プログラム：落ち葉プール、落ち葉ファッションショー、焼き芋 参加人数：約200人	市
12月17日(日)	第19回朝霞市オープンラージボール卓球大会	ラージボール卓球大会を開催し、競技スポーツの場を提供した。オープン大会にすることで、朝霞市外からの参加者も受け付け朝霞市及び（公財）朝霞市文化・スポーツ振興公社のPRも合わせて行った。	文化・スポーツ振興公社
平成30年 1月14日(日)	出初式で特別表彰・パネル展示事業	年頭に実施している消防出初め式において、消防及び防災関係で多大な貢献をしていただいた個人（団体）に対し、消防防災特別功労者（団体）の感謝状を授与した。 また、記念事業として消防団のパネルを作成し、明治時代から今日に至るまでの消防団の歴史や消防団旗、消防団シンボルマークの由来、本市消防団の管轄区域を来場者に見ていただき、消防団の活動等をPRした。	市
1月8日(月) ～ 2月28日(水)	市制施行50周年 記念乗車券の発行	記念乗車券1,500セット作成。うち1,100セットを市が買い取り、平成29年度成人式で新成人へ配布。残り400セットは朝霞駅・朝霞台駅で販売した。 販売開始日：1月8日（日）	市（公募アイデア）

日付	事業	事業詳細	実施主体
通年	各種事業に冠をつける	市制施行 50 周年にふさわしい取組を実施する事業に冠をつけ、各事業を実施した。	市
通年	市制施行 50 周年 記念市民企画事業 補助金	市民活動団体等が自ら企画、実施する新規・拡充事業に対し、市制施行 50 周年記念事業補助金を交付した。	市
通年	キャラクター運営 委託事業	市制施行 50 周年を記念して誕生する新キャラクターに関するデザインパターン開発などの業務を委託した。	市
通年	シティ・プロモーション グッズ作成 委託事業	ブランドタグライン P R グッズ及びキャラクター P R グッズの作成業務を委託した。	市
通年	商標登録手続事業	市キャラクター等を使用したグッズ等の商品展開を行い、市内外へ広くアピールするため、商標法に基づく商標を特許庁に登録出願した。	市

■市民活動団体等実施記念事業一覧

日付	事業	事業詳細	実施主体
平成 29 年 7 月 9 日(日)	第 47 回朝霞市吟 剣詩舞道納涼大会	独吟（尺八伴奏付）・剣詩舞（詩吟に合わせ剣舞 や詩舞を舞う）を出演者が披露した。小・中学生 の出演や別途開催した会では 90 歳以上の部を設 けるなど、多年齢層の方々が出演した。	朝霞市吟剣詩舞道 連盟
8 月 5 日(土) ・6 日(日) 特別局開設期間 8 月 1 日(火) ～31 日(木)	朝霞市市制施行 50 周年記念アマ チュア無線特別局	商工まつり(彩夏祭と同時開催)の会場において、 記念事業に許可される特別局を開設した。また、 開設期間中には、クラブ会員が全国各地のアマチ ュア無線技士と交信し、更新相手に朝霞市の風景 写真を掲載した記念カードを送付した。	朝霞アマチュア無 線クラブ
9 月 3 日(日)	埼玉県西部地区親 善将棋大会	朝霞市市制施行 50 周年を記念し、今大会を朝霞 市で開催した。さらに、プロ棋士 2 名を迎え、指 導対局も行った。	朝霞市将棋愛好会
9 月 16 日(土)	朝霞市市制施行 50 周年記念ソフ トテニス中学生大 会（団体の部）	市内在学の中学生を対象としたソフトテニスの 大会を開催した。今回は初の試みとして団体戦を 行った。	朝霞市ソフトテニ ス連盟
10 月 14 日(土)	安藤初代ギター コンサート「Mis Amores 私の愛す るもの朝霞、そし てギター」	幼少期から朝霞で過ごされた会の指導者でもあ る安藤初代氏の、クラシックギターのコンサー トを開催した。	ブリランテ・デ・ ラ・ギターラ
10 月 22 日(日)	ノルディック・ ウォーク健康増進 フェスタ	ノルディック・ウォークを楽しみながら、市内の 名勝を知っていただくため、「朝霞市内名所旧跡 巡り」をコンセプトに 7km と 10km のウォーキ ングコースを設定した。しかし、台風のため中止 となったため、作成したコースマップや朝霞の坂 道を紹介した資料を申込者全員に送付した。	NORDIC あさか
11 月 5 日(日)	あさかストーリー	旧高橋家住宅に集合し、金剛寺まで散歩した後、 金剛寺の住職から朝霞やお寺の歴史についての 話を伺った。その当日の様子やお話の内容を掲載 した「あさかストーリーしんぶん」を作成した。	朝霞おやこ劇場

日付	事業	事業詳細	実施主体
12月9日(土)	「朝霞を知ろう」 講演とパネル展	「朝霞を知ろう」と題し、朝霞市の全体像とサブ テーマ「歴史・文化」「自然」「産業」「防災」「健 康づくり」についての講演とパネル展を開催し た。	特定非営利活動法 人あさか市民大学
12月10日(日)	第11回 みんな 集合！音楽で一日 楽しく遊ぼう！	療育音楽を楽しむ会の障害児、障害者の方が主体 的に関わりコンサートを開催した。 南西部消防 本部音楽隊の演奏やNPO法人シャンベ隊によ る、アフリカン楽器の演奏も実施した。	みんな集合！音楽 で一日楽しく遊ぼ う！実行委員会
12月22日(金)	朝霞の森樹名札整 備事業	利用者が木の名前を覚え、自然と親しみ、自然を 大切にする心を育むため、朝霞の森にあるエノキ やシラカシなどの樹木に樹名札を取り付けた。	朝霞基地跡地の自 然を守る会
平成30年 1月21日(日)	国際フォーラム・ グローバル教育支 援	「絵を通じての友好」日本&マレーシアでの成果 マレーシアからパネラーを招聘し、30年に及ぶ センターの活動を振り返り、その成果や次世代へ の継承をテーマとした国際フォーラムを開催し た。	認定・埼玉県指定 特定非営利活動法 人メイあさかセン ター
2月17日(土)	市民活動シンポジ ウム～広げよう市 民活動の輪	社会貢献活動などを行っている市民活動団体の さらなる発展と市民の活動への参加促進を目的 として、市内活動団体の代表者などをパネリスト に迎えシンポジウムを開催した。	あさか市民活動ネ ットワーク
2月17日(土) ～ 19日(月)	市民による朝霞基 地跡地の歴史展	東京ゴルフ倶楽部や朝霞大仏、キャンプ・ドレイ クに関するパネル展示や朝霞基地跡地の歴史に 関する講演会を開催した。 講演会：18日(日)	朝霞市基地跡地の 歴史研究会
3月10日(土) ・11日(日)	朝霞の森の利用・ 交流促進のための 掲示板設置	子どもたちにペンキ塗りなどを協力してもらい、 朝霞の森の利用者が黒板として利用できる掲示 板を設置した。	朝霞の森運営委員 会